

登録無形文化財「書道」特別揮毫会(大阪会場)
参加のご案内

「日本書道文化協会」は書道の伝統的な書法を受け継ぎ、未来へと継承していくため、書道の技の保存と向上を図ることを目的として2021（令和3）年8月26日に設立された団体です。

2021年6月、改正文化財保護法が施行され、新たに『登録無形文化財』の制度ができ、同年12月2日に「書道」が初の『登録無形文化財』に登録され、「日本書道文化協会」は文部科学大臣から保持団体に認定されました。このことは、日本の書道界にとって大きな朗報となりました。

本協会の正会員は「伝統的な書法の技を受け継ぎ、継承者を持つ書家」と定義されており、特別揮毫会では書家それぞれの伝統的な書法の技をご披露して皆様に体感していただくと同時に、その技を未来へと伝えていくためにどんな取り組みがなされているかをお話したいと思っております。

日本書道の未来を担う皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

2022年12月

日本書道文化協会
会長 井 茂 圭 洞
副会長 黒 田 賢 一
副会長 高 木 聖 雨
副会長 星 弘 道

日 時 2023（令和5）年2月5日（日） 13:00～15:00
（開場 12:00 受付時間 12:00～12:50）（受付を済ませ、開会の5分前までにはご着席ください。）

会 場 大阪国際会議場 12階 特別会議場

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51 TEL. 06-4803-5585 FAX. 06-4803-5620

■京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」2番出口すぐ ■JR大阪環状線「福島駅」から徒歩15分

■JR東西線「新福島駅」3番出口から徒歩10分 ■阪神本線「福島駅」3番出口から徒歩10分

■大阪メトロ「阿波座駅」中央線1号出口・千日前線9号出口から徒歩15分 ■JR「大阪駅」からリーガロイヤルホテル無料シャトルバス乗車15分

主 催 登録無形文化財「書道」保持団体 日本書道文化協会

協 力 公益社団法人 日本書芸院

内容・講師紹介 舞台上での揮毫の様子は、大型スクリーンでも見ることができます。
（写真・動画の撮影は可能です。ただし、立ち上がりたり、席から移動したりすることはできません。）

漢字 真神巍堂（まがみ ぎどう） 仮名 田頭一舟（たかしら いっしゅう） 漢字仮名交じり 山本大悦（やまもと だいえつ）

恩賜賞・日本芸術院賞
日本書道文化協会常務理事
日展特別会員
興朋会理事長・事務局長
全国書美術振興会常務理事
日本書芸院名誉顧問

日本書道文化協会会員
日展特別会員
神戸笹波会会長
全国書美術振興会評議員
日本書芸院常務理事

日本書道文化協会会員
日展会員
璞社会長
日本書芸院常務理事



参加料 無 料 どなたでも無料でご参加いただけます。

参加予定定員 200名 申込先着順

申込締切日 2022年12月20日（火）

締切日前でも定員になり次第締め切ります。締め切った際には
協会ホームページで告知いたします。特別揮毫会のその他情報も
ホームページでご確認ください。HP <https://www.nihonshodobunka.jp/>



申込方法 事前申し込みが必要です。本チラシ裏面の申込用紙にて **FAX** でお申し込みください。
電話・メール・用紙郵送でのお申し込みはお受けできません。

なお、予約を承れたかどうかについては、本協会から申込代表者様宛に FAX でご回答いたします。お申し込み後1週間を過ぎても協会からの回答がない場合には、お手数ですが、主催事務局までご一報ください。

感染症予防対策 座席間のスペースを取って着席していただきます。
ご参加の皆様は、当日必ずマスク着用でご入場ください。